

子どもたちが安心して過ごせる 「宮っこの居場所」に行ってみよう！

近年、家庭でも学校でもない第3の居場所への注目が高まっています。
宇都宮市においても、子どもたちが行きたいときに気軽に行けて、大人の見守りのもと、安心して過ごせる「宮っこの居場所」づくりを推進しています。「宮っこの居場所」には、以下の「子どもの居場所」と「親と子どもの居場所」の2種類があります。

宮っこの居場所

子どもの居場所

小・中・高校生であれば、誰でも自由に利用できます。
放課後や週末に地域のボランティア団体などが運営しています。

親と子どもの居場所

子どもと一緒に保護者も利用でき、スタッフに子育て相談などでもできます。
市内5箇所週2回（長期休業期間中は週3回）午後3時から午後8時まで開設しています。

〈活動内容〉

遊びの場



地域の大人の見守りの中で、子どもが自由に遊んだり、季節のイベントや、自然体験をしたりする機会を提供しています。



学習サポート



学校の宿題や予習・復習など、学習習慣を身に付けてもらうことを主な目的に、地域の大人が、1人ひとりのペースに合わせて寄り添いながら、学びの機会を提供しています。



子ども食堂



子どもだけでも安心して行ける無料または低額の食堂です。
和やかな雰囲気の中で、食事を通して交流の機会を提供しています。



～より多くの子どもたちを居場所で見守るために～

「宮っこの居場所」の開設場所や開設日時、活動内容などについては、HPから確認することができますので、居場所を必要とする近所の子どもたちや子育て家庭に、ご案内ください。

また、「宮っこの居場所」の活動が充実するよう、「居場所への寄付や支援に協力したい」、「居場所を開設してみたい」という方がいましたら、宇都宮市子ども政策課（Tel632-2344）まで、ご連絡いただきますようお願いいたします。

詳しくはHPをご覧ください▼



宇都宮市青少年育成市民会議事務局

〒320-8540 宇都宮市旭1丁目1番5号 宇都宮市子ども政策課 健全育成グループ
Tel 028-632-2344 Fax 028-638-8941 E-mail: kodomomirai@city.utsunomiya.tochigi.jp

お問い合わせ



～地域で未来の担い手を育む～

宇都宮市青少年育成市民会議では、未来を担う宮っこが、心豊かに心身ともに健やかに成長できるよう、青少年の健全な団体活動や、社会参加を促進するための活動を実施するとともに、市民総ぐるみで、ふれあいのある家庭づくり運動や健全な環境づくり運動を推進しています。

大人自身が青少年の模範となることはもとより、家庭や学校、地域、企業、行政などのすべての関係者が、それぞれの役割と責任を果たすとともに、連携を強化しながら活動することにより、地域の未来の担い手となる“おもいやりの心と夢をもった、たくましく生きる人間力豊かな青少年の育成”に努めていきましょう。

ふれあいのある家庭づくり作品コンクール

青少年育成市民会議 会長賞が決定!!

その他の入賞作品や応募作品はHPから閲覧できます。
<https://fureainoarukatei.com>



青少年育成市民会議にて実施している「ふれあいのある家庭づくり作品コンクール」。令和6年度は「家族」をテーマに822点の応募がありました。その中から、見事「青少年育成市民会議 会長賞」に入賞した作品をご紹介します。

写真部門

「プールでだんご3兄弟！」
竹井 遥太さんの作品



宮っこフェスタ2024では、オリオンスクエアでの対面のイベント（10月26日開催）とSNSの両方で多くの子どもたちが活躍しました。

今年度から創設した「宮っこチャンネル大賞」では、「宮っこチャンネル」に投稿された動画の中から、最も優秀な作品をイベント当日の来場者の投票により決定し、ステージ上で発表しました。

また、ダンスや歌、楽器の演奏など、日頃の練習の成果を発表する「活動成果ステージ」が開催され、迫力満点のパフォーマンスに、会場は大いに盛り上がりしました。



青少年市民会議の構成団体の活動を紹介します。

雀宮地区青少年育成会



イベントから野外体験まで、楽しい育成会活動

雀宮地区青少年育成会では、自治会、関係団体、地域の皆様の協力を得て活動しています。地域の中にはインターパーク商業施設やJR雀宮駅、市立南図書館、自衛隊、イチゴ・梨の産地があります。また、小学校が5校、中学校が2校、高校が2校あり、連携しながら活動を進めています。育成会行事は大きく3つの活動があります。1つ目は「花いっぱい運動」です。育成会で活動している親子、自治会役員、老人会の皆様が花壇整備、植栽まで和気あいあいと一緒に取り組んでいます。2つ目は「野外活動体験会」です。今年は野木町を訪れ、国指定重要文化財の煉瓦窯をボランティアガイドの案内で見学した後、渡良瀬遊水地に行きました。3つ目は毎年2月に開催される「チュンチュン子どもフェスタ」です。今年で24回目を迎える歴史ある行事で、毎年800名強が集まります。地域の児童・生徒の日頃の活動を発表する場を設け、他にも模擬店の出店や昔遊びができるコーナーなど、地域一体となり楽しい時を過ごしています。様々な体験や人々との関わりを通じて、子どもたちが地元で愛着を持ち、情緒豊かに成長することを願いながら活動しています。

上河内地区青少年育成会



地域団体と連携した青少年育成活動

上河内地区青少年育成会は、地域の各種団体（自治会、保護司、民生委員、防犯連絡会、青少年指導員、学校長、小中学校PTA）の代表並びにボランティアの20名で成り立っている組織です。今年度も、青少年が豊かな人間性や自律性を身に付けられるよう関係諸機関と連携し、「保護司の皆様と連携した社会を明るくする街頭啓発活動」、「各小中学校区での下校時の見守り活動」、「各小中学校での善行者表彰（各学級1名 計33名選出）」、「上河内地区青少年育成会広報紙発行」に取り組みしました。

さらに、上河内地区が開催する各種イベント（ふれあい祭り、文化交流祭、梵天祭等）への協力参加も実施しました。

上記の育成会活動を掲載した広報紙をお読みくださった企業の方から「ぜひ賛助会員に」という温かい問い合わせをいただき、今年度新たに8企業・団体の皆様にも賛助会員に加わっていただきました。

このように、育成会の活動に対して多くの企業・団体の皆様からご支援をいただいております。来年度も、豊かな人間性や自律性を身に付け、未来の上河内を創っていく力を育めるよう、地域団体と連携した青少年の健全育成に努めたいと思います。

特定非営利活動法人 TACT



切れ目のない支援を

特定非営利活動法人TACTでは、非行に陥った少年や病气などの問題を抱えながら罪を犯してしまう人たちに対し、地域生活の支援・援助をしています。

2010年頃から司法福祉に関心のある専門家に声かけを行い、定例の勉強会の開催を始め、その後、2014年にその勉強会のメンバーである弁護士からの依頼で具体的な事件の引き受けを開始しました。以上の活動を進めながら事例検討を開催し、グループを法人化しました。

当団体の特長は、改善更生が必要な方に対して、一連の流れを繋いでいながらの支援をするということです。

逮捕後の面会、刑事裁判の傍聴や証人、釈放後の地域生活支援、収監されたときは面会と手紙交換、出所前の準備、出所直後の住まいの用意と地域生活支援、通院同行、リハビリ体験など、寄り添いながら関わりを続けていきます。

このような活動を通して、次の加害者や被害者を出さないよう、日々努めています。

青少年健全育成功労者会長表彰 及び 市青少年健全育成功労者・推進事業者表彰（市長表彰）受賞おめでとうございます

青少年育成市民会議では、構成団体において日頃から青少年の健全育成に貢献されている方を表彰しています。また、宇都宮市では、長年に渡り育成会や育成団体の長として活動に尽力されている方と、地域と協働し青少年の健全育成に積極的に取り組んでいる事業者の方々を表彰しています。令和6年度の受賞者が決定しましたのでご紹介いたします。皆様の日頃の活動に感謝と敬意を表するとともに、今後ますますのご活躍をご期待申し上げます。

●青少年健全育成功労者会長表彰 受賞者12名（五十音順）



江上 直子 様（城山地区青少年育成会）
大橋 房子 様（宇都宮市人権擁護委員協議会宇都宮部会）
大森 美子 様（富士見地区子ども会・青少年育成連絡協議会）
甲田 朋江 様（今泉地区青少年育成協議会）
駒場 庸輔 様（公益社団法人宇都宮青年会議所）
設楽 洋子 様（雀宮地区青少年育成会）
鈴木 利博 様（宇都宮市ボーイスカウト・ガールスカウト連絡協議会）
前原 延江 様（宇都宮更生保護女性会）
鱒淵 聡 様（瑞穂野地区青少年育成会）
峯村 賢司 様（宇都宮市青少年指導員会）
山本 和紀 様（宇都宮市PTA連合会）
吉田 広子 様（陽南地区青少年育成会）

●宇都宮市青少年健全育成功労者表彰 受賞者4名（五十音順）

小林 剛 様（宇都宮市青少年指導員会）
下妻 久男 様（宇都宮保護区保護司会）
高橋 由希子 様（御幸地区子ども会・青少年育成協議会）
藤野 てるみ 様（宝木地区育成会）



●宇都宮市青少年健全育成推進事業者表彰 受賞者2者（五十音順）

【株式会社廣野鐵工所 宇都宮工場 様】

「家庭の日」推奨の取組として、従業員への「家庭の日」の周知啓発やご当地お鍋セットの提供を5年以上継続して行い、従業員とその家族がふれあう機会を推進しています。また、青少年健全育成の観点から、登下校の見守りを行うPTAに対する自社駐車場の開放を10年以上継続して行っています。



【コマツ栃木株式会社 様】

今年度で17回目である「宮っこフェスタ」に初回開催から広告及び物品協賛を行い、宮っ子の同世代・異世代との交流機会の確保に寄与しています。また、令和5年度から小学生向け職業体験「宮っこトライ」、令和6年度から社会体験学習「宮っこチャレンジウィーク」への協力も行っており、宮っ子の職業観の醸成につなげています。



宇都宮市青少年育成市民会議は、市内全39地区の青少年育成会と25の青少年育成団体で構成されており、未来の宇都宮市を担うたくましい青少年の育成を市民総ぐるみで推進しています。



宇都宮市では、家庭での親子のふれあいや絆づくりを啓発するため、「家庭の日」推進運動を展開しています。

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。

この日は、家族みんなで過ごす機会を意識してみませんか。

「家庭の日」推進運動が全市的な展開になりますよう、ご協力をお願いいたします。